



オーストラリア直送レポート

Vol.5

2014.8.8 DS校：登校3日目

PS・RB校：登校4日目

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・垣谷
- パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・岩崎



【DS校グループ】

今日も生徒たちはホストファミリーに連れられ、元気よく登校してきました。今日の授業は柔道、ドラマ（演劇）、美術、理科、手話、保健、体育の授業でした。理科の授業はほとんど自由時間に近く、PCを使って日本の話をしている生徒、アニメのことについて話す生徒などいました。画像を見せながら話をしていたので、普段より容易にコミュニケーションをとれていたように感じました。保健の授業は、吉備中生徒だけで取り組みました。私どもは授業前半に用事があり、席をはずしていましたが、トラブルがなく、授業が進んでいるか少し心配をしたのですが、授業に帰ってきてびっくり！！なんと生徒たちは、保健の先生が話した内容のほとんどを理解していました！彼らは日に日にたくましく成長しているようです。





休憩時間では、日本から持ってきたケン玉、コマの遊び方を教え、DS校生徒にトライしてもらいました。DS校生徒は異文化の遊びに興味津々で、生徒と楽しそうに触れ合っていました。なかには休憩時間を利用して、授業で一緒にならないDS校生徒にまでお土産を配っている光景もみられました。自発的な行動ができて“very good”でした！！

さて、当研修は早くも折り返し地点へさしかかってきました。来週のほとんどは学校を離れ、ダーウィン市内にある施設を巡ります。そのため、せっかく新しくできた友だちと顔を合わせる機会がぐっと減ってしまいます。日に日に減っていくオーストラリアでの生活、生徒たちはどれだけのものを得られ、またこの地で何を残せるのか。

来週の生徒たちの活躍に期待したいと思います。

ちなみに、週末はホストファミリーと楽しいひとときを過ごします。どんな週末を送るのでしょうか。週明けの土産話を楽しみにしています。



【PS校・RB校グループ】

今日は待望のローズベリー・ミドルスクール（RB）でした。最初、歓迎セレモニーにて、簡単な自己紹介をさせていただきました。その後、RBでお世話になったジル先生のクラスに行き、ジーニアスアワーについての説明を聞きました。ジーニアスアワーとは、学校での勉強以外で何か興味、関心のあるものを見つけだし、それを実現するために何が必要なのかを考える時間のことです。少し難しい授業でした。しかし、日系の生徒が少しずつ日本語で説明してくれたので、少しは理解できたかと思います。



次に、CLONFART CLUBという、アボリジニーの子どもたちへの学習支援を行っているところに行き、オーストラリアのフットボールを教えてもらいました。タックルマシンとコンタクトバッグを使って、タックルの練習をしました。最初はどやっしてしたらよいのか少し戸惑っていましたが、次第に上手くタックルできるよう

になりました。キックの練習もしました。いっしょにスポーツをすることで、RBの生徒たちとより交流ができるようになりました。モーニングティータイムでは、より多くのRBの生徒たちが積極的に近くに集まってくれました。年齢がほぼ同じなので、すぐに仲良くなれていました。いろんな質問をたくさんされて、少し大変だったようにも見えました。でも、こんなに多くの生徒たちが自分たちの所に集まってくれて本当に嬉しそうでした。子どもたち自身も、もっと多くのRBの生徒たちと会話をしたいと思ったようです。クッキングの授業では、アップルクランプというりんごを焼いたようなお菓子を作り、図書室では、オーストラリアの動物について学習し、動物の写真を使ってモビールを作りました。その時、RBの校長先生も来てくれ、参加者の各学校に本のプレゼントをいただきました。昼食後も多くのRBの生徒たちに囲まれ、楽しそうに談笑していました。

最後は音楽の授業に行きました。RBの音楽施設を見学させてもらいました。日本では音楽室があるくらいですが、この学校には、日本と同じような音楽室をはじめ、舞台や鏡、機材を設置した練習部屋、パソコンを使って作曲や編曲を行う部屋（Macが15台ほど設置されていました）、そして、レコーディングルームまでありました。日本とは全く異なる設備にみんな驚いていました。そんな中でピアノを弾かせてもらったり、簡単に歌ってレコーディングさせてもらったりと、みんな大興奮でした。次回RBを訪れた時には、生徒みんなでレコーディングをさせてもらえることになり、子どもたちは次の訪問をとっても楽しみにしています。

